

2013年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工法 I						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年次		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース) 必修科目(建築コース) 選択科目(デザインコース)						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。(B2)</li> <li>・仮設工事に関する知識を習得する。(A5,B2)</li> <li>・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。(A5,B2)</li> <li>・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。(A5,B2)</li> </ul>						
日程と内容	<p>4/12：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法  4/19：地盤調査／地盤調査の種類と特長について理解する  4/26：地盤調査／土および地盤の性質、土質試験法について理解する  5/3：仮設工事／共通仮設工事一般について理解する  5/10：仮設工事／足場の安全管理について理解する  5/17：土・山止め工事／山止めの種類と性質について理解する  5/24：土・山止め工事／山止め支保工について理解する  5/31：地業・基礎工事／既成杭の種類および設置法について理解する  6/7：地業・基礎工事／場所打ちコンクリート杭の工法、地盤改良法について理解する  6/14：鉄筋工事／継手・定着、かぶり厚さなどに関する知識を習得する  6/21：型枠工事／コンクリートの側圧、型枠の存置期間などに関する知識を習得する  6/28：コンクリート工事／コンクリートの調合設計のプロセスを理解する  7/5：コンクリート工事／生コンの種類、品質・検査に関する知識を習得する  7/12：コンクリート工事／ポンプ圧送、品質管理・検査に関する知識を習得する  7/19：まとめ  7/26：定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題						
	演習	40%	計			100%	
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。(B2)/達成できた。</li> <li>・仮設工事に関する知識を習得する。(A5,B2)/達成できた。</li> <li>・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。(A5,B2)/達成できた。</li> <li>・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。(A5,B2)/達成できた。</li> </ul>						
反省点	<ol style="list-style-type: none"> <li>①授業開始後の10分間に遅れて入室する学生が絶えない。</li> <li>②小テストを提出後に退室する学生がいる。</li> <li>③100名足らずの受講生に対し、1101教室は広すぎて集中しにくい環境にある。</li> </ol>						
来年度の計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>①これまでも点呼している間にだらだらと入室するものが多く見られ、開始時に全員着席している状況を作り出すのは難しい。今後の課題である。</li> <li>②繰り返し指導するとともに、授業終了時に何らかの方法でチェックすることを考えたい。</li> <li>③教室を変更することで対応する。</li> </ol>						
授業評価アンケートに対するコメント	自由記述:0 総合評価は8.0で全科目の平均値並みであるが、各設問に対する評価は、いずれも全科目の平均値より0.1~0.2低い評価であった。特に、「授業の内容」に対する「理解」と「興味」がいずれも3.7と低い値であった。いずれも重要な項目なので、上向きような工夫を考えたい。						
履修登録者数	91名	定期試験 受験者数	81名	合格者数	68名	合格率	84%